

## 平成24年度第2回島根県公立大学法人評価委員会 議事要旨

### 1. 日時

平成24年7月26日(木) 13:30~16:30

### 2. 場所

島根県市町村振興センター 中会議室

### 3. 出席者

(委員)

小林委員長、宮脇委員、三島委員、服部委員、渋川委員

(公立大学法人島根県立大学)

本田理事長、山本副理事長、藤原事務局長、斎藤事務局次長、宍戸調整監、

桐田企画財務課長、木幡企画員、澤井主任、福井主任

(事務局)

赤松総務部長、藤間総務部次長、小室総務課長、古満学事文書GL、曳野企画員、

足立主事

### 4. 議題等

(1) 会議公開・非公開の決定

(2) 議事

ア) 平成23年度公立大学法人島根県立大学業務実績報告について

イ) 平成23年度公立大学法人島根県立大学業務実績評価について

ウ) 次期(第2期)中期目標素案について

### 5. 会議の概要

(1) 会議公開・非公開の決定

会議資料として法人から提出された財務諸表があり、この財務諸表については県が承認した後に初めて公表されるべきものであること、また、委員の率直な意見をいただく必要があることから非公開が適当との事務局発言があり、委員に諮られたところ了承された。

(2) 議事

ア) 平成23年度公立大学法人島根県立大学業務実績報告について

・公立大学法人島根県立大学の本田理事長から、資料2に基づき、平成23年度の公立大学法人島根県立大学の業務実績について説明が行われた。また、山本副理事長からは、公立大学法人島根県立大学の財務運営の概況について説明があった。

・説明の後、各評価委員と本田理事長及び山本副理事長との間で質疑応答が行われた。

<本田理事長の説明概要>

・「学部新設・学生確保」「教育」「学生支援・地域貢献」「研究・国際交流」「大

学運営・情報公開」の各5分野において定めた13の重点項目について、成果を上げた項目として説明。

・平成23年度の評価委員会において、遅れている（課題がある）と指摘された事項の取組状況を説明。

[本田理事長・山本副理事長 退席]

#### イ) 平成23年度公立大学法人島根県立大学業務実績評価について

・事務局から、資料1により業務実績評価の概要について説明。また、資料4により公立大学法人島根県立大学から提出された業務実績報告書のうち5段階評価をする項目の自己評価と、事務局で検証した結果が示された。

・さらに、資料3により評価のポイントが示され、一部について評点を変更すべき項目があるとの説明がされた。

#### <評価結果のポイントに対する主な委員質疑・意見>

・事務局による法人自己評価の検証について、評点の加点変更を見たことがないが、あってもよいのではないか。

・アドミッションセンターによる学生募集等の取組について、事務局は入試で出題ミスがあったとして減点評価をしているが、学生募集をきちんとやって、志願者が集まっているのなら減点しないでよいのではないか。入試については、学生募集とは別の項目で扱うべき。前回（平成22年度評価委員会）評点を4から5に戻したのなら、今回そうしない理由はない。

#### ウ) 次期（第2期）中期目標素案について

資料6により、事務局から現行の中期目標からの変更点等について説明。

また、資料7により策定スケジュールについて説明。

#### <中期目標素案に対する意見概要>

・学生を集めることが、最重要であるので、前文のところに「学生がたくさん来てくれる魅力ある大学にする」といった文言を入れた方がいい。

・学ぶ意欲だけでなく、結果を意識した表現にした方がいい。

・地域貢献の項目については、地域の起業家の育成のことも入れておいた方がいいのではないか。